



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

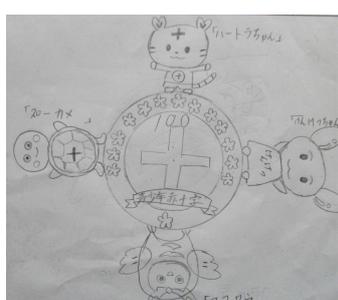
北小にかかる虹 ～いいことが起きそうな予感～



5日朝、いつも通りに校門でこどもたちを迎えていると北小の校舎を包むように虹が架かっていました。何かいいことが起きそうな予感。こどもたちの夢が叶う象徴。等と勝手に妄想を膨らませていました。霞ヶ城公園や男女共生センター駐車場の紅葉も今が見頃。自然にちょっと目を向け、ホッとする時間を大事にしたいものです。(紙媒体だとなかなか伝わりづらいかも知れません。学校HPで見てください。)

青少年赤十字創立100周年記念ロゴマーク ～たくさんのお応募ありがとうございました～

学校だよりNo. 64号で紹介した「青少年赤十字100周年記念ロゴマーク募集」のお知らせでしたが、短い期間での募集にもかかわらず、1年生～6年生まで合計37点もの応募がありました。赤十字の活動について考えるきっかけになったことはもちろん嬉しいのですが、宿題や家のことなどいろいろとやることがある中、「+α」の取り組みとして挑戦した子がこんなにもしてくれたことをとってもうれしく思っています。結果はどうか、できればどうか、とにかく前向きに取り組んでいくことで必ず道は開けていくものだと信じています。いくつか応募作品を紹介します。



最近、ぐっと冷え込みが厳しくなってきました。学校でも「暖房」を入れ始めています。しかし、子どもの登下校時や校内での服装に目をやると「おやっ？」と感じてしまうこともあります。中には、防寒具を着ないで「寒い」といっていたり、半袖・半ズボンの運動着で過ごしていたりする子もいるのです。もちろん、気温の感じ方は人それぞれですし、子どもには暑がりの子も多くいるのもわかります。しかし……。外出時の服装や学校での運動着、季節にあった服装についてちょっとこどもたちと話していただけたらと思います。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。